

石巻市奨学金返還支援事業助成金

石巻市では、地域包括ケアの推進に必要となる人材の確保及び移住・定住促進施策の一環として、石巻市内に居住し、かつ、石巻市内の事業所に就職された方が返還する奨学金の一部を助成します。

◆助成内容

最大60万円（20万円×3年間）

- ◆助成金額 **申請年度内に返還した奨学金の額（上限額20万円）**
※居住開始日や就職日の都合により、申請年度における市内居住期間や就労期間が1年に満たない場合は、その期間に応じて案分した額となります。
※申請年度内に転出や離職した場合、助成金は一切支払われません。
- ◆助成期間 **3年間**
(助成対象として認められた最初の返還月から起算して3年を限度)

◆対象者

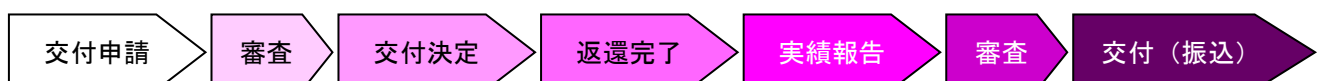
次の要件をすべて満たす方

- ① 石巻市に住所を有し、申請年度の末日まで継続して市内に居住する方
- ② 奨学金の貸与を受けて大学、短期大学、専修学校専門課程に進学した方
- ③ 看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士の資格を有する方
- ④ 平成28年4月1日以降に、石巻市内に事業所を有する事業主に正規雇用され、市内事業所において上記③に掲げる資格に基づく業務に従事する方で、申請年度の末日まで継続して当該市内事業所に勤務する方（国及び地方公共団体の職員を除く。）
- ⑤ 月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を行っている方、又は申請年度内に月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を開始する方
- ⑥ 奨学金の返還に滞納がない方
- ⑦ 市税に滞納がない方
- ⑧ 暴力団員等でない方

◆対象となる奨学金

- ① 独立行政法人日本学生支援機構奨学金（第一種奨学金、第二種奨学金）
- ② 石巻市奨学金
- ③ その他市長が認める奨学金

◆助成金の申請から交付までの流れ



- ・石巻市の課題の把握
- ・医療・福祉研修の充実
(人材育成の充実)

“石巻セミナー”のオリジナリテイ
テーマ: 地域包括ケア・在宅医療・
先進的取組・講師の魅力 等

就職も検討?!

地域医療福祉セミナーⅡ
(ステップアップセミナー)

市外従事者
市内有資格者

地域医療福祉セミナー参加者

市内従事者

地域医療福祉セミナー

就職については
まだ...

地域医療福祉セミナー参加者

主に市内外
医療・福祉系
学生

来石の機会としての“被災地セミナー”

テーマ: 被災地／多職種連携・協働

- ・若手人材との繋がり
- ・情報共有の基盤づくり

人材確保

人材交流

人材育成

一般財団法人石巻地区勤労者福祉サービスセンターについて

【法令】 労働者災害補償保険法第29条第1項第3号に基づく労働福祉事業

【目的】 大企業との企業内福利厚生との格差是正を目的に、中小企業が単独では実施しがたい労働福祉事業の共同化を図り、中小企業で働く勤労者のための総合的な福利厚生事業を行うことを目的に設立したものである。

【事業概要】○代表者 理事長 亀山 紘（石巻市長）
 ○設立年月日 平成9年4月1日
 ○加入対象 ・2市1町の事業所に勤務する中小企業の勤労者及び事業主（事業所単位で加入）
 ・2市1町に居住し、2市1町以外の中小企業に勤務する勤労者（個人単位で加入）
 ○入会費 1人500円（入会時のみ）
 ○会費 1人700円（月額）
 ○事業内容 ・在職中の生活安定に係る事業
 ・健康の維持増進に係る事業
 ・老後生活の安定に係る事業
 ・自己啓発及び余暇活動に係る事業
 ・財産形成に係る事業
 ・その他センターの目的を達成するために必要な事業

【出捐金】

基本財産	石巻市	東松島市	女川町
3,000万円	2,481万円	318万円	201万円
	82.7%	10.6%	6.7%

平成3年事業所統計調査（中小企業分）に基づく従業員数による割合

【補助金内訳】

年度	補助金合計額	内 訳								
		国庫補助金	2市1町補助金	負 担 内 訳						
				石巻市	負担割合	東松島市	負担割合	女川町	負担割合	負担割合
22	25,869,000円	11,690,000円	14,179,000円	11,500,000円	81.1%	1,843,000円	13.0%	836,000円	5.9%	H18経済センサスの調査結果による
23	—	廃止	—	—	0.0%	—	0.0%	—	0.0%	—
24	15,000,000円	廃止	15,000,000円	12,420,000円	82.8%	1,935,000円	12.9%	645,000円	4.3%	協定書第1条第2項の規定による
25	15,000,000円	廃止	15,000,000円	12,420,000円	82.8%	1,935,000円	12.9%	645,000円	4.3%	協定書第1条第2項の規定による
26	15,000,000円	廃止	15,000,000円	12,240,000円	81.6%	2,100,000円	14.0%	660,000円	4.4%	H24経済センサスの調査結果による
27	15,000,000円	廃止	15,000,000円	12,240,000円	81.6%	2,100,000円	14.0%	660,000円	4.4%	H24経済センサスの調査結果による

※国庫補助金（中小企業福祉事業費補助金）は平成22年度で終了。

※平成23年度は東日本大震災に伴う共済金支払業務のみ行ったことから、運営費補助金の交付は無かった。

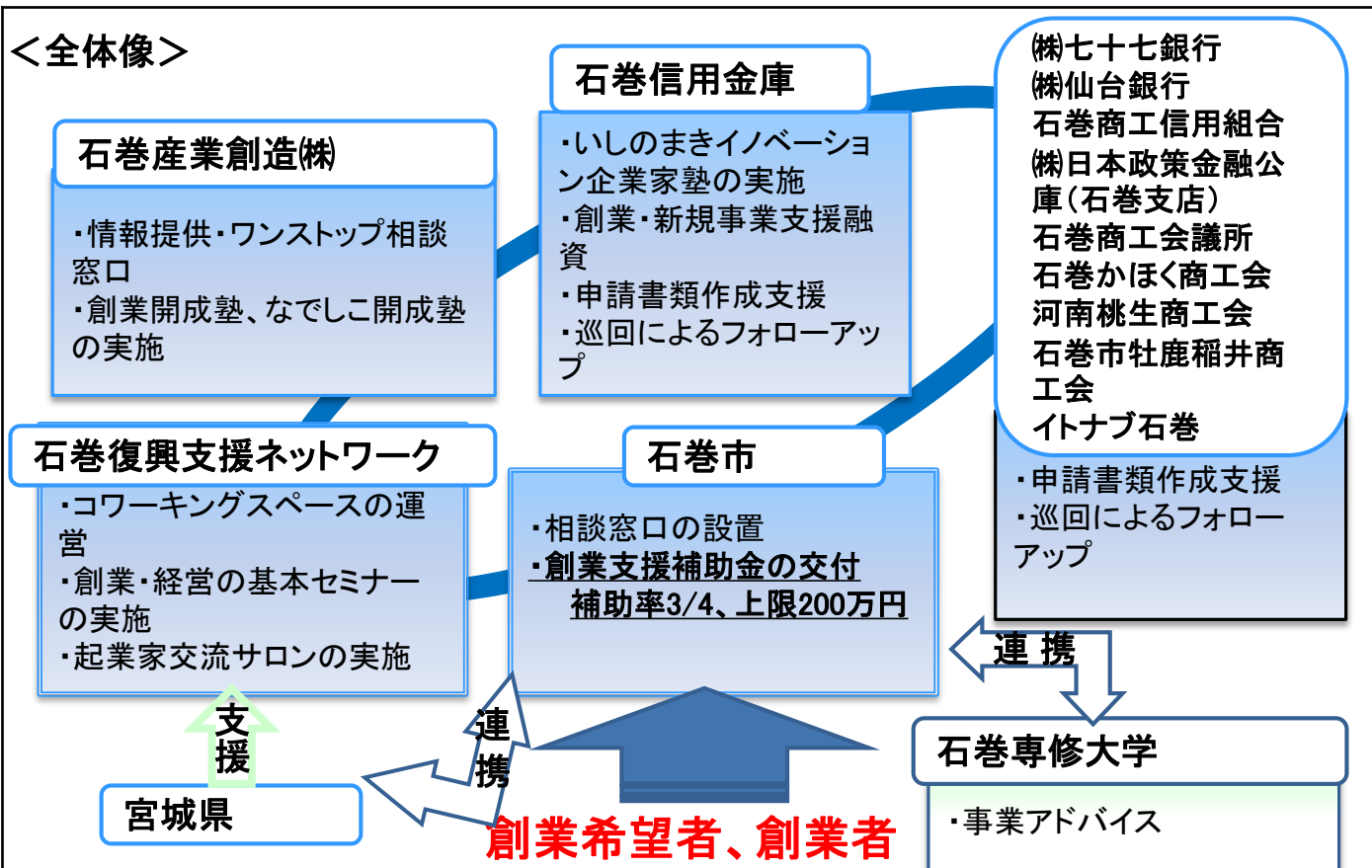
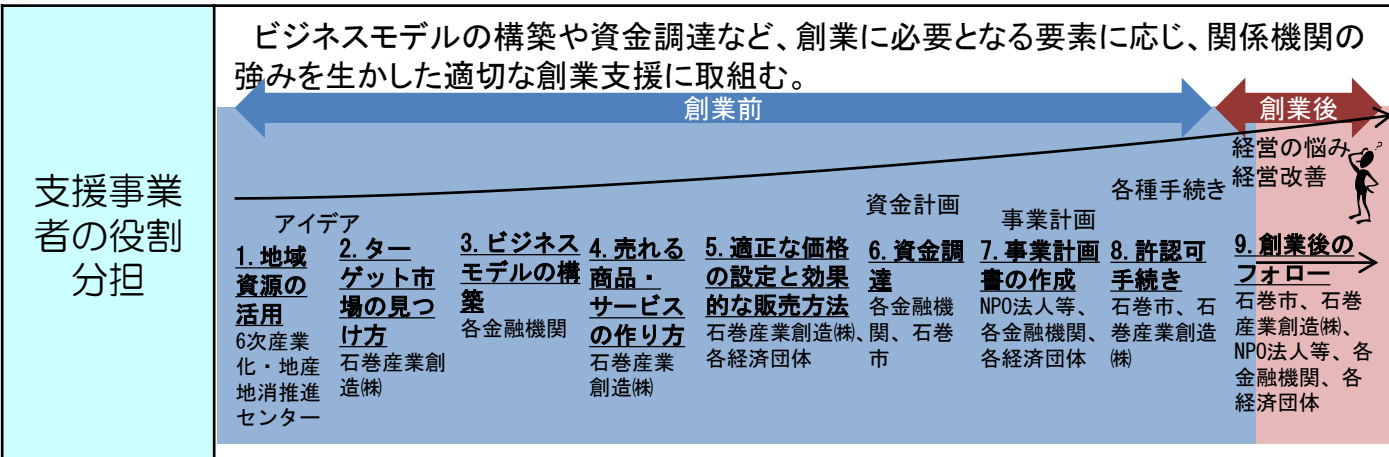
【入会状況】

年度	石巻市		東松島市		女川町		計	
	事業所数	会員数	事業所	会員数	事業所	会員数	事業所	会員数
22	351社	2,721人	30社	161人	38社	248人	419社	3,130人
23	225社	2,018人	23社	138人	16社	179人	264社	2,335人
24	244社	2,204人	24社	140人	17社	213人	285社	2,557人
25	246社	2,277人	24社	144人	18社	205人	288社	2,626人
26	255社	2,414人	23社	139人	19社	229人	297社	2,782人
27	261社	2,456人	22社	148人	19社	231人	302社	2,835人

石巻市の創業支援体制

概要
 石巻市創業支援事業者連携会議を設置し、従来、各支援機関がそれぞれに行ってきた支援を一元的に実施することで、創業希望者に対して、窓口相談、創業開成塾等による支援の他、宮城県地域起業・新事業活動拠点支援事業等を活用したコワーキングスペースの設置など、創業に向けたスタートアップ支援等を実施する。

創業支援事業者連携会議の構成員
 石巻産業創造株式会社、特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク、一般社団法人 イトナブ石巻、株式会社七十七銀行、株式会社仙台銀行、石巻信用金庫、石巻商工信用組合、株式会社日本政策金融公庫（石巻支店）、石巻商工会議所、石巻かほく商工会、河南桃生商工会、石巻市牡鹿稲井商工会
 ※オブザーバー：宮城県、石巻市6次産業化・地産地消推進センター



石巻市6次産業化・地産地消推進センター運營業務について

1 事業実施期間

平成26年7月1日設置要綱施行、平成26年8月8日開設

2 設置目的

地域資源を活用した商品開発、ブランド力向上、販路開拓のため、6次産業化の担い手となる人材育成と事業化支援を行い、1次産業事業者の経営多角化、所得向上と地場産業の振興を推進する。

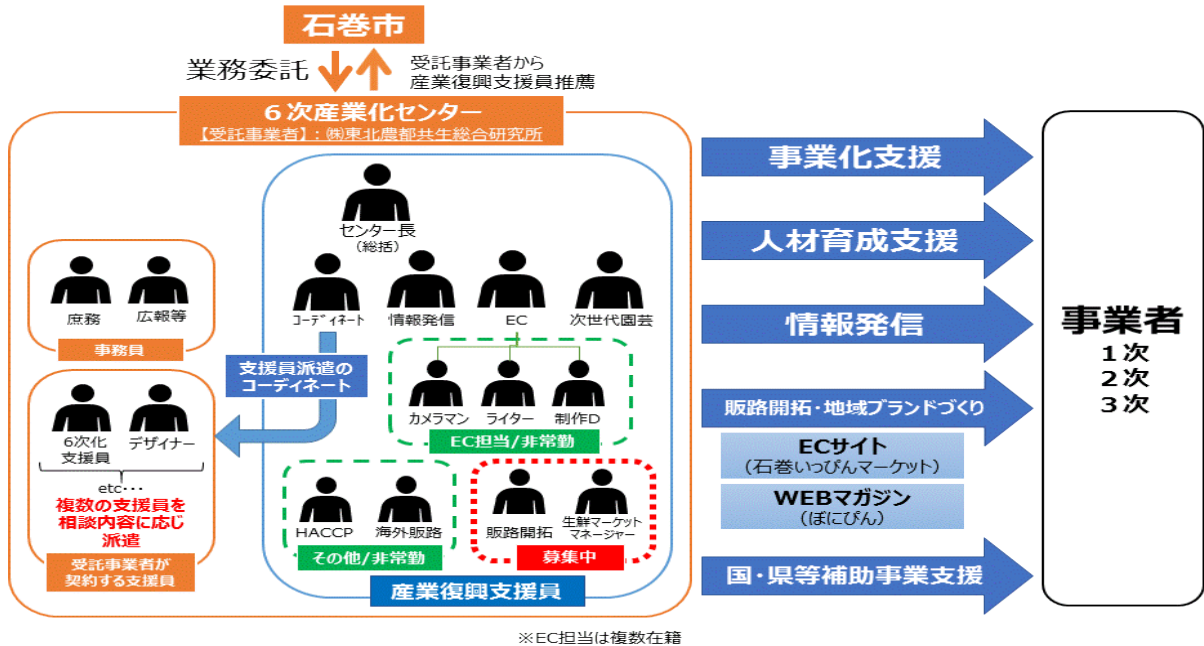
3 事業概要

- ・商品開発及び販路拡大のための支援
- ・1次産業等事業者からの個別相談及び案件の掘起こし
- ・6次産業化法に基づく総合化事業計画の認定及び各種補助申請の計画策定等支援
- ・研修会の開催
- ・センター業務に関する情報発信
- ・その他事業の実施に関すること 等

4 実施体制

市が6次産業化に精通した事業者に運營業務を委託し、当該事業者が事務局となり事業を実施する。
26年度以降、受託事業者は株式会社東北農都共生総合研究所

「石巻市6次産業化・地産地消推進センター」体制図及び支援イメージ【28年度】



5 所要経費

年度	事業名	財源	実績額※28年度は予算額
26年度	6次産業化・地産地消推進センター運営	県・震災復興基金	10,522,294円
	産業復興支援員推進事業	震災復興特別交付税	17,823,758円
27年度 (4月)	6次産業化・地産地消推進センター運営	年度当初：特交+基金 最終：県・震災復興基金 (財源変更)	1,544,923円
	産業復興支援員推進事業		3,323,057円
27年度 (5月～)	6次産業化・地産地消推進センター運営 (産業復興支援員推進事業をセンターへ一本化)		61,308,911円
28年度	6次産業化・地産地消推進センター運営	復興交付金効果促進事業 (防災集団移転)	95,000,000円

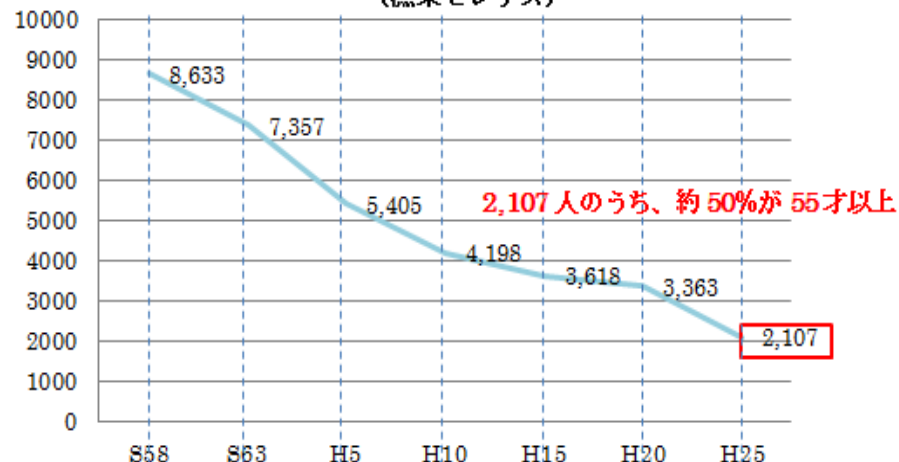
石巻市の水産業担い手事業

全国的に漁村地域の人口流出と漁家世帯の後継者不足により、漁業従事者数は減少の一途をたどっている。

本市における漁業従事者数も、震災前の調査から37.3%の減少となっている。今後、更に漁業従事者の減少は深刻化すると見られ、担い手の確保が喫緊の課題となっている。

本市では、内閣府が進める「地方創生事業」をきっかけに、担い手対策事業を実施。平成28年度からは市の単独事業として実施する。(計画期間：平成30年度まで)

本市 漁業従事者の推移 (漁業センサス)



担い手対策に係る事業

補助事業

担い手確保活動支援

漁業就労フェア等の求人活動参加・活動に要する経費の一部を助成



補助事業

担い手育成支援

漁業研修に要する費用の一部を助成



委託事業

担い手センター

-
- ・空き家の調査事業
 - ・新規漁業者の短中期的シェアハウス・研修施設の運営

補助事業

新規就労者独立支援
新規漁業者の独立支援として一定額を助成



農林水産物輸出化販路拡大支援事業

本市の水産物及びその加工品輸出取引の継続事業化に向けた取り組みについて、販路の拡大及び衛生管理基準の取得を支援する。

販路拡大支援

海外販路拡大を目指す事業を募集し、その事業に対して支援。

実施内容

◆香港に向けた輸出の取り組み

- ①海外市場への試験輸送の実施
- ②輸出先レストランにおける石巻産品の市場性調査
- ③レストラン事業者等潜在顧客への石巻食材の実際使用による価値体験機会の提供
- ④レストランでの石巻ウイーク企画を通して一般消費者への『石巻と食材』認知の促進
- ⑤事業者組合の食材提供事業者が本イベントに参加することで香港側事業者(輸入者、レストラン)との関係構築と市場理解を深める機会とする。



衛生管理支援

海外への輸出を視野に入れた衛生管理基準の取得を目指す事業者を支援。

平成27年度 1事業者



平成28年8月10日付石巻かほく

2016年 実施概要



日程：2016年9月17日（土）社鹿半島チャレンジグループライド、石巻周辺ライド
2016年9月18日（日）基幹5フォンド（気仙沼/南三陸/北上/女川・雄勝/気仙沼ワンウェイ）

会場：石巻会場…石巻専修大学（スタート/ゴール） / 気仙沼会場…気仙沼プラザホテル前（スタート）

コース：

< 9月17日 大会1日目 >
 8:30～ 順次スタート（石巻会場）
 社鹿半島チャレンジグループライド（約100km）
 ※モデル走行タイム 約7時間（平均17km/h）
 10:00～、12:30～、15:00～（石巻会場）
 石巻周辺ライド（約18km）

< 9月18日 大会2日目 >
 5:30～ 順次スタート（石巻会場）
 気仙沼フォンド（211km）
 ※モデル走行タイム 約10時間（平均26km/h）
 南三陸フォンド（170km）
 ※モデル走行タイム 約9時間（平均23km/h）
 北上フォンド（100km）
 ※モデル走行タイム 約6時間（平均19km/h）
 女川・雄勝フォンド（60km）
 ※モデル走行タイム 約4時間30分（平均16km/h）
 8:30～ 順次スタート（気仙沼会場）
 気仙沼ワンウェイフォンド（95km）
 ※モデル走行タイム 約6時間（平均19km/h）



仙石線開通イベント（5月、7月の2回開催）

祝 仙石線・仙石東北ライン開通

繋がる想い いしのまき出発祭



平成27年
5月30日(土)
石巻駅発進!!

1) 始発電車お見送り
 場所 / JR石巻駅1・2番線ホーム
 ●5:25 石巻駅発仙石線一基列車
 ●6:35 石巻駅発仙石東北ライン一基列車

2) 仙石線・仙石東北ライン開通記念式典
 場所 / JR石巻駅1・2番線ホーム
 ●11:00 石巻小学校児童合唱発表
 ●11:10 開式
 ●11:49 テープカット
 ●12:03 出発列車によるお見送り
 ●12:05 閉式

3) お持ちなさい仙石線マンガタンライナー
 場所 / JR石巻駅1・2番線ホーム
 ●9:48 仙石線マンガタンライナー到着
 ●9:49 コスプレイベント記念撮影
 ●10:00 出発セレモニー
 ●10:24 仙石線マンガタンライナー出発列車からのお見送り

お楽しみ 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
お楽しみ 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
 記念乗車券は、仙台駅発着列車に限り、乗車券と併せてご利用いただけます。
 記念乗車券は、仙台駅発着列車に限り、乗車券と併せてご利用いただけます。

仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券

繋がる想い
いしのまき出発祭

7月19日(日) 中瀬公園

AM10:00～PM6:00

通 藤 正 明
水 木 一 郎
あにまなライブ
増江美都子

楽しいイベント
もりだくさん！

★シージェッター選手ショー
★石巻児童・生徒によるパフォーマンス
★仙石線・仙石東北ライン写真展

石巻の
地場産品
も販売!!

ちやちや丸
フレンチエスタ × B-1
ご当地グルメでまちおこしの祭典!
B-1グランプリ

石巻市主催 14th Anniversary
マンガタンフェスティバル開催 7月 19日～20日

お楽しみ いしのまき出発祭
 ① 開式 10:00 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
 ② 乗車券お見送り 10:30 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
 ③ 出発セレモニー 11:00 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
 ④ テープカット 11:49 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
 ⑤ 出発列車によるお見送り 12:03 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券
 ⑥ 閉式 12:05 仙石線・仙石東北ライン開通記念乗車券

石ノ森萬画館 企画展実施概要（平成27年10月開催）



石ノ森萬画館 企画展実施概要（平成28年4月開催）



かわまち交流拠点整備事業

事業スケジュール(H28.5.1時点)

項目	平成27年度			平成28年度				H29年度				H30年度	H31年度	H32年度	備考	
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1				
土地区画整理事業	法定手続き、許認可			★都計審 ★都市計画決定(告示) ◎事業計画決定			◆仮換地指定									◎換地処分
	移転補償					→ 移転補償										
	土地整備・道路 交通広場・北広場			→ 区画整理設計 → 事業計画		→ 換地設計・実施設計			→ 整地・換地・工事							
観光交流施設整備	公共施設			→ 基本計画		→ 基本設計・実施設計			→ 工事							
	立体駐車場					→ 実施設計			→ 工事							
	堤防一体空間					→ 実施設計			→ 工事							
	生鮮マーケット(※)					→ 実施設計			→ 工事							※民間事業

かわまち交流拠点整備事業の概要

①市が土地区画整理事業を導入して都市基盤を整備

②その上に市や民間事業者が施設を整備

- ・中心市街地の賑わいの拠点 ・市観光の案内拠点 ・公共交通の結節点
 ・堤防一体のまちづくりの拠点 ・歩行者が回遊するまちづくり を目指す。

堤防及び堤防一体空間の整備

- ・国の河川堤防工事に併せ、背後の建物と水辺をつなぎ、川とまちを一体的に利活用できる賑わいの空間を整備
- ・生鮮マーケット等の施設機能の拡大と、水辺や中瀬と連携し、相乗効果を図る



北広場

- ・朝市、川開き等のイベントでの活用
- ・不整形な地形を活かしたづくり

かわまち公共施設

- ・観光案内・休憩スペースを設け、観光客に配慮
- ・誰でも入りやすい交流スペース
- ・その他、市民ニーズを満たす空間づくりを検討
- ・平成29年度完成予定

生鮮マーケット

- ・地元産の新鮮な野菜・鮮魚等を手軽に購入できる店舗(1階)とフードコートレストラン(2階)
- ・街なか住民と観光客双方のニーズに応える
- ・民間事業者((株)元気いしのまき)が整備・運営
- ・平成28年度末完成予定

交通広場

- ・路線バス・仙台行き高速バスのロータリー
- ・1日に計200便以上の停留所となる
- ・石巻駅前と並ぶ交通拠点として新たに位置付け
- ・平成30年度完成予定

立体駐車場

- ・4層5段 約200台収容
- ・平成29年度完成予定

観光バス駐車場

- ・立体駐車場の前面に数台分のスペースを確保
- ・平成29年度完成予定

民間による開発事業

- ・松川横丁の「COMICHI石巻」や、中央3丁目1番「石巻テラス」など、都市開発手法を活用した民間事業が多く展開されている
- ・上記のほか、中央・立町地区でも建設・計画中の事業が存在



【道の駅「上品の郷」事業概要】

1、整備目的

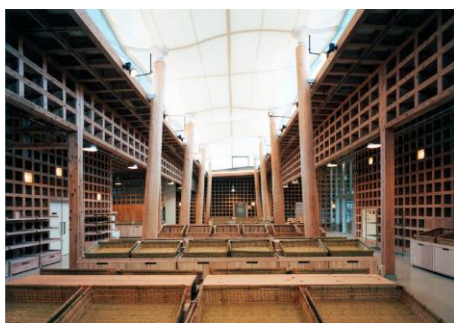
道の駅とは、国道等の道路利用者がいつでも自由に休憩し、清潔なトイレを利用できる快適な休憩機能を有するのは勿論ですが、人と人、人と地域との交流により地域が持つ魅力を知ってもらい、地域振興が図れるよう、人・歴史・文化・風景・物産等の地域に関する「情報」や「もの」を提供できる機能を備えることが必要だといわれています。

平成15年12月に開通した三陸縦貫自動車道河北ICを効果的に活かし、農業や商業の再生と雇用の確保や交流人口の増大を図るため、経済・情報・交流拠点となる道の駅を『にぎわいの場』を創出する目的で整備したもの

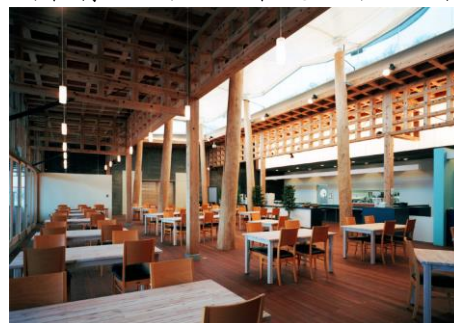
2、主要施設

◎地域振興施設

- 農産物等直売所『日高見』
(午前9時から午後7時まで営業)



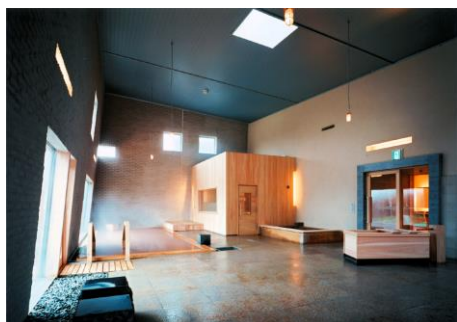
- レストラン『葉』
※バイキング方式を採用
(午前10時から午後8時まで営業)



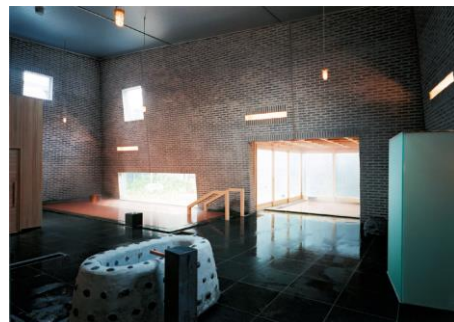
- コンビニエンス「Yショップ」(午前6時から午後10時まで営業)

◎温泉保養施設

- 温泉保養施設『ふたごの湯』(午前11時から午後9時まで営業)
県内唯一の含鉄塩化物泉で慢性皮膚病、慢性婦人病に効果があり、檜の浴槽と石の浴槽を備えています。

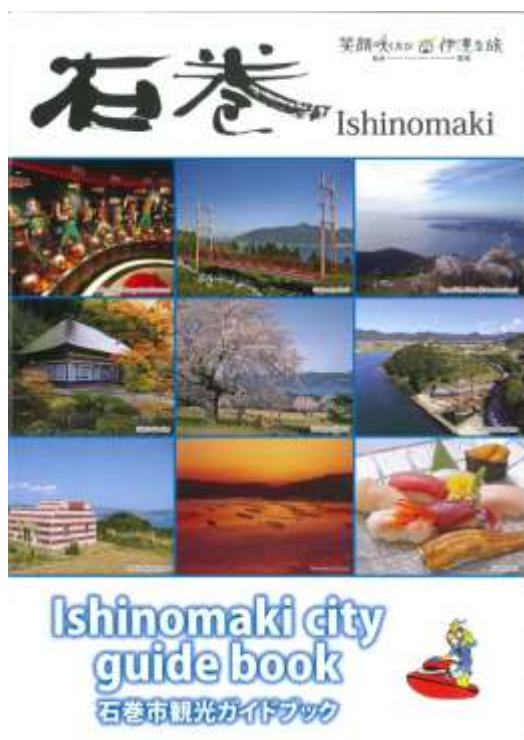


(大浴室・さくら)

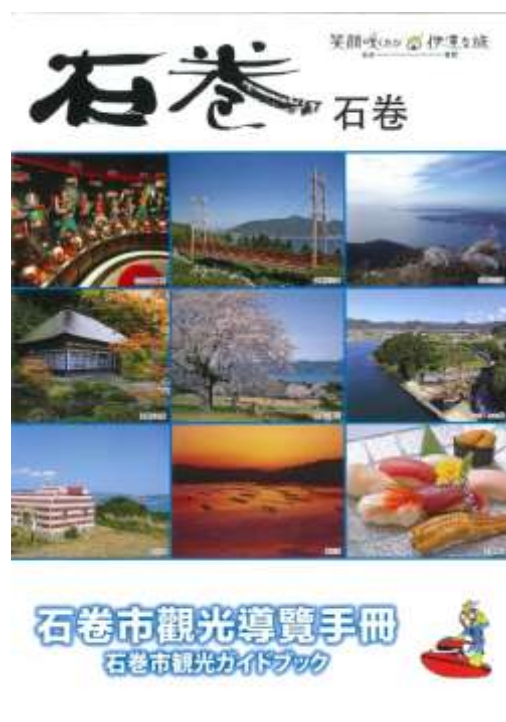


(大浴室・かしわ)

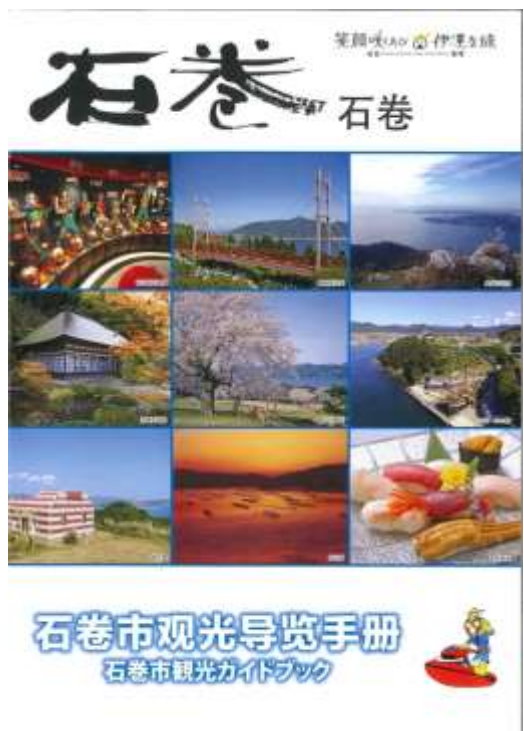
外国語パンフレット（英語版）



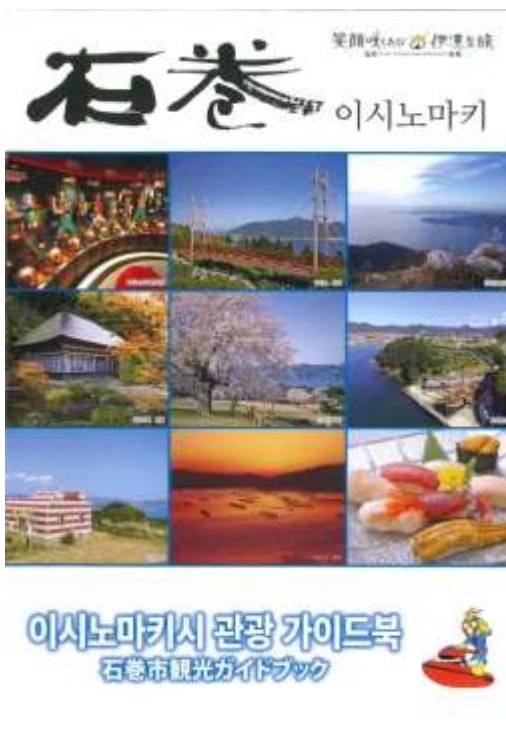
外国語パンフレット（中国語版・繁体字）



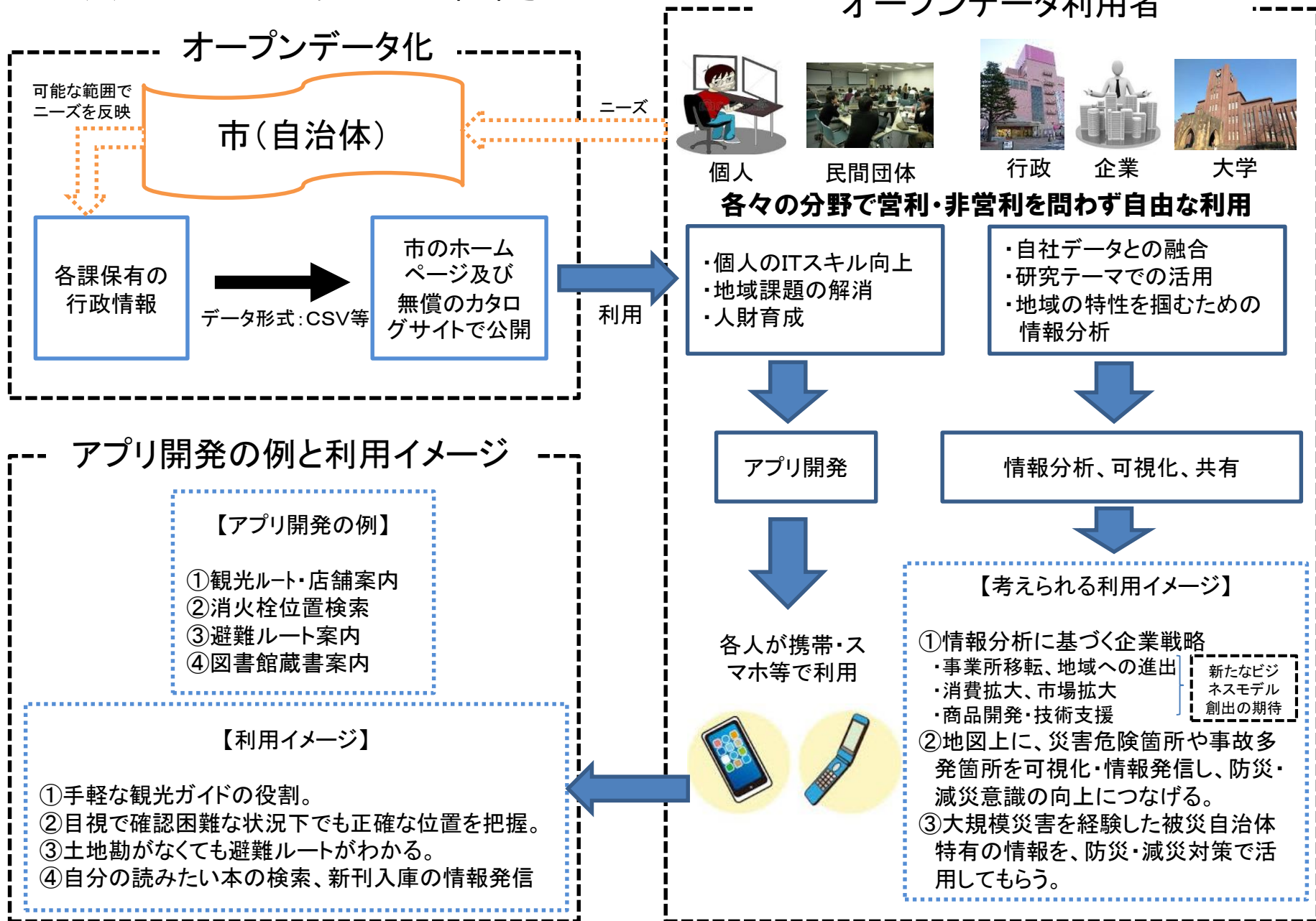
外国語パンフレット（中国語版・簡体字）



外国語パンフレット（ハングル版）



★オープンデータ相関図



石巻市被災地域テレワーク推進事業

事業概要：

震災により生活・労働環境が激変した求職者に対し、自宅や仮設住宅等でパソコン、インターネットを使って仕事ができる仕組みを提供し、就労支援を行うと共に、ICTを有効活用した新たな産業として、その基盤構築を図る。

○ システム概要

eラーニングシステム

テレワーカーのスキル向上・習熟度を高めるためのシステム。
・スキルレベルを登録
・スキルに応じたコンテンツ配信
・単元終了判定テストによる採点
・受講履歴・成績の管理・・・等

就業支援システム

テレワーカーの安定的・効率的就業を支援するためのシステム。
・マッチング機能 ・受発注管理
・進捗管理 ・売上管理
・利用者情報の自己管理・・・等

一括受注業務用システム

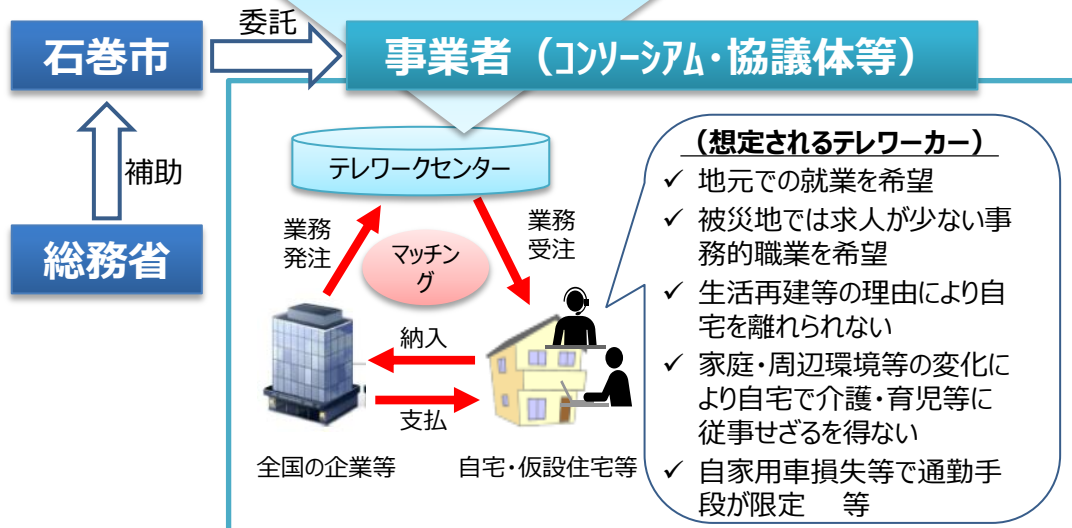
テレワークでの需要・実績があり、かつ比較的規模が大きい案件の一括受注が期待できる業務を円滑に実施するためのシステム。
・在宅コール（センター）、電子書籍、アプリ開発業務・・・等

情報基盤連携システム

テレワーカーに関する基本情報、スキル情報、研修状況、受託状況等のデータベース

各システム間を繋ぐシステム基盤であり、利用者の基本情報・スキル情報・研修状況・業務受託状況等を一括管理するためのシステム。
・運営者からのメッセージ斉配信機能 ・利用者の情報交換機能 ・ワークフロー・スケジュール管理機能・セキュリティ確保するための認証機能 ・災害時の避難指示や災害情報を連携する機能・・・等

○ 体制



○ 本市テレワークの現在の課題

- ・ 本市のテレワーク普及活動は一部企業の持ち出しや支援に依存している状態。
- ・ 地道な広報活動により、その認知度も高くなっているが、このまま一部企業の負担に依存している状況での継続は困難。
- ・ 住民のICTスキルの不足が収入増・就業定着の妨げになっている。



○ 本事業の目指す姿

行政として、スキルアップ教育、お仕事マッチング、業務実施を包括的に行うことができるテレワークシステムを構築することで、被災地域の住民の安定的な就業環境を整備すると共に、経済的自立を促進させ、ICTを有効活用した新たな産業として基盤構築を図る。

※平成27年度内システム構築・運用開始